



Port of FUSHIKI-TOYAMA 2023

国際拠点港湾

伏木 富山港

～日本海側の「総合的拠点港」～



日本海側の中央に位置する対岸諸国へのゲートウェイ

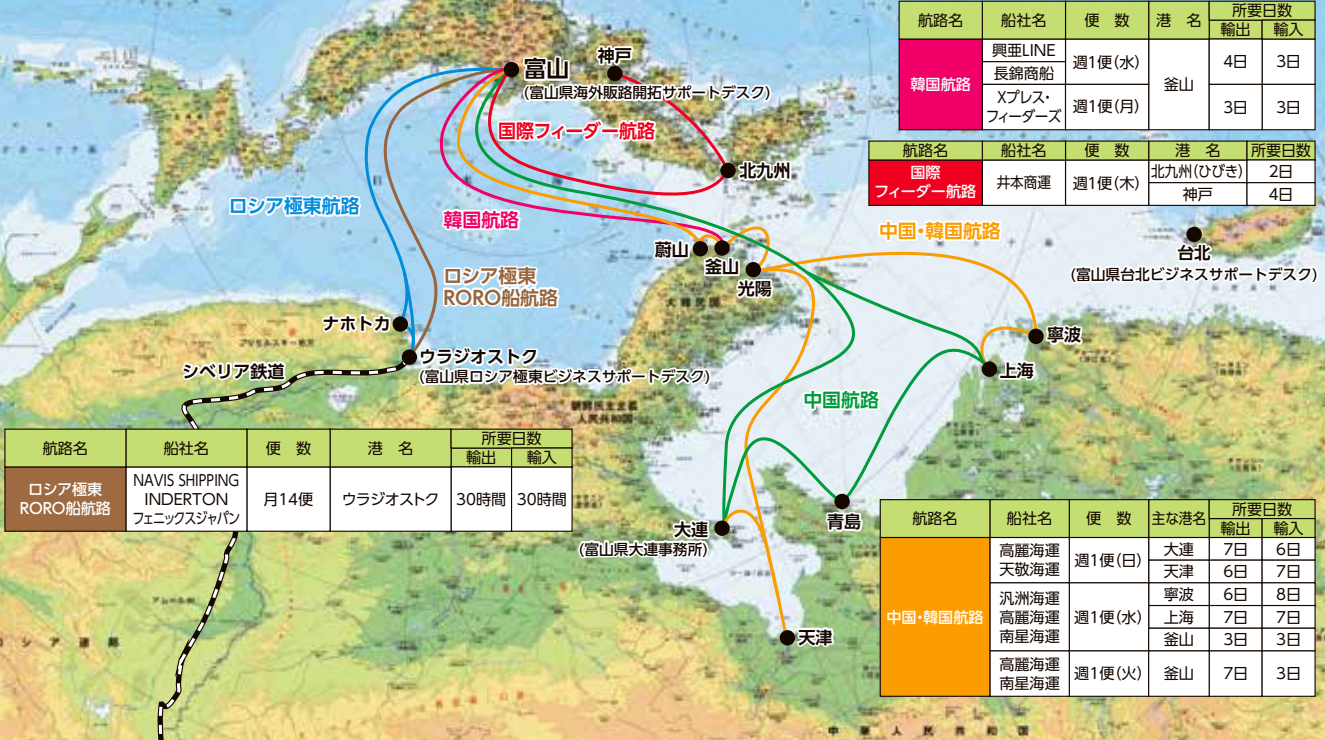
中国・韓国・ロシアへの定期コンテナ航路

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
ロシア極東航路	FESCO	月2便(月)	ウラジオストク	12日	2日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数		
				輸出	輸入	
中国航路	神原汽船	週1便(月)	大連	8日	6日	
				青島	9日	5日
				上海	7日	3日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数			
				輸出	輸入		
韓国航路	興亜LINE 長錦商船	週1便(水)	釜山	4日	3日		
				Xプレス・ フィーダース	週1便(月)	3日	3日

航路名	船社名	便数	港名	所要日数	
				輸出	輸入
国際 フィーダー航路	井本商運	週1便(木)	北九州(ひびき)	2日	
			神戸	4日	



環日本海諸国図 (通称「逆さ地図」) 国土交通省の承認を得て作成された地図です。このページでは「逆さ地図」に海上航路が重ねてあります。

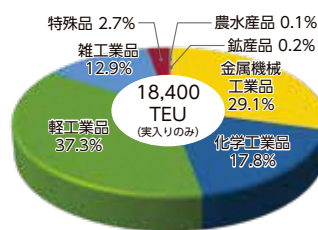
日本列島、大陸、朝鮮半島が一体の環となって、湖のような日本海を囲んでおり、中国、ロシア、韓国等の対岸諸国に対し日本の中心が富山県にあることが分かります。

多様な輸出入品目を取扱うコンテナ貨物

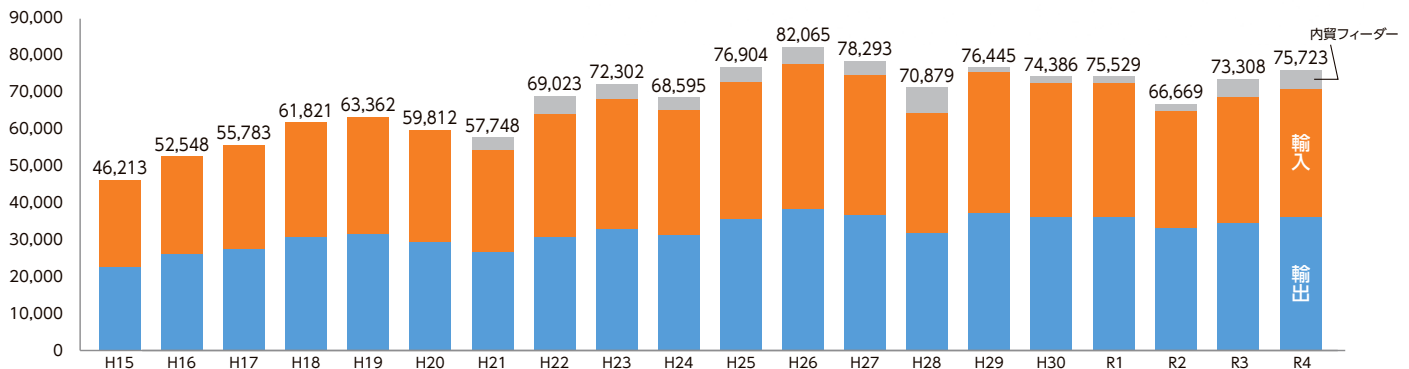
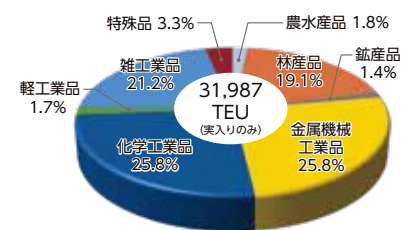
コンテナ取扱個数の推移

R4年 75,723TEU

コンテナ貨物輸取出取量 (R4)



コンテナ貨物輸入取取量 (R4)



■ 良好な輸出入バランス (運用効率が良い)

伏木富山港 … 輸出:47.8% 輸入:45.5% 内貿:6.7%

■ 外貿コンテナ取扱個数の過去10年間の年平均増加率

	H22→R2	H23→R3	H24→R4
伏木富山	0.1% (1.0倍)	0.04% (1.0倍)	0.8% (1.1倍)
日本海側	1.9% (1.2倍)	0.3% (1.0倍)	集計中
全国	0.3% (1.0倍)	0.2% (1.0倍)	集計中

三つの地区（新湊・伏木・

大型船舶とコンテナが集まる 伏木富山港の中核的港湾

■ 新湊地区

日本海側有数の5万トン級岸壁（-14m）をはじめ1万5千トン級の船舶が7隻係留可能な岸壁を有するほか、クレーンヤリファーコンテナなどの保管施設も充実しており、国際物流ターミナルの供用を開始(H14)して以降、取扱貨物の増加に対応するため順次ガントリークレーンの増設やコンテナヤードの拡張整備を実施しています。

令和元年度には岸壁の延伸整備が完了したことにより総延長408m、1万2千トン級のコンテナ船の2隻同時接岸・同時荷役が可能となりました。

引き続き効率的な荷役が可能となるよう、今後ガントリークレーンの更新など港湾施設の強化を進め、安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでまいります。



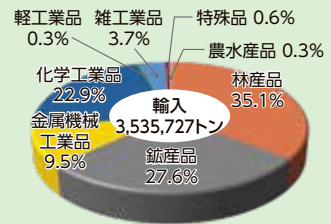
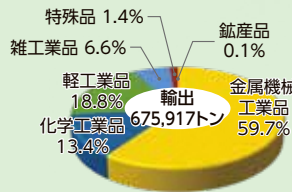
国際物流ターミナル

新湊地区

提供:国土交通省北陸地方整備局



ガントリークレーン



新湊地区国際物流ターミナル

■ ターミナルの概要

- 1. 総面積**
13.1ha(H14.4: 8.3ha,H19.3: 2.1ha, H23.5: 0.2ha,H30~R1: 2.5ha)
- 2. 岸壁**
延長: 408m
水深: -14.0m(暫定-12.0m)
- 3. コンテナヤード**
ドライコンテナ: 3,222TEU(1,074TEU×3段積)
リファーコンテナ: 108TEU(54TEU×2段積)
- 4. パンプール**
空コンテナ: 3,066TEU(1,022TEU×3段積)
- 5. 冷凍施設**
コンセント: 10口(AC3φ, 220V, 30A)
50口(AC3φ, 440V, 30A)
- 6. コンテナゲート**
3レーン(搬入及び搬出)
- 7. ガントリークレーン**
2基(吊り上げ荷重: 55t) ※H22.6.30 1基増設
- 8. トランスファークレーン**
4基

伏木外港国際物流ターミナル

■ ターミナルの概要

- 1. 総面積**
5.2ha(H18.3)
- 2. 岸壁**
延長: 280m
水深: -14.0m(暫定-12.0m)
- 3. 水平引込式クレーンアンローダ**
1基(荷役能力: 500t/h)



外港の整備により 機能拡充が進む次代の港湾

■ 伏木地区

伏木地区では、これまでに外港展開を進めてきており、耐震強化岸壁（-12m）や-10m及び-7.5m岸壁の整備が完了し、3万トン級の大型船舶や国際フェリー・RORO船等の接岸が可能のほか、大型クルーズ客船の拠点としても活用されています。

増加する貨物に対応するため、今後、保管場所となる背後地の野積場の整備等を進めることとしており、引き続き利用しやすい港湾整備の環境づくりに取り組んでまいります。



国際物流ターミナル

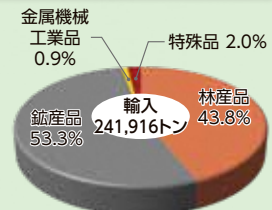
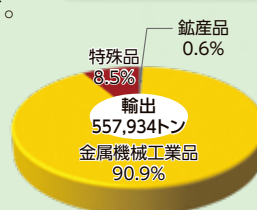
伏木地区



大型クルーズ船



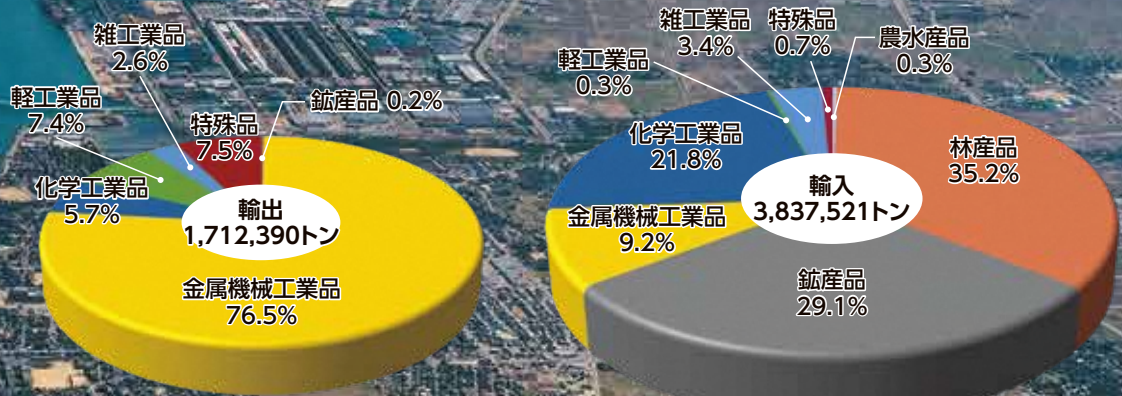
RORO船



富山)からなる伏木富山港



伏木富山港の取扱貨物品目の構成 (令和4年) ※外国貿易

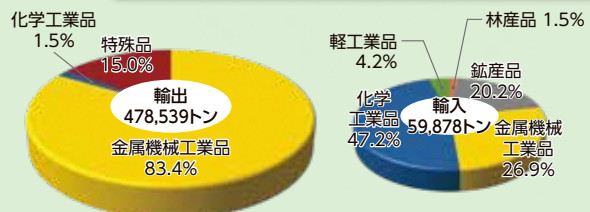


人と物が行き交う県都富山市のゲートウェイ港湾

富山地区

富山地区は、これまでの整備により、1万5千トン級船舶5隻、1万トン級船舶1隻の係留が可能となっています。

このほか、上屋や貯木場、荷役機械などの荷捌き用施設の充実にも取り組んでおり、国際RORO船や2万トン級のクルーズ客船の拠点としても利用されています。現在は災害時の物資輸送拠点となる耐震強化岸壁の整備を進めており、引き続き競争力の強化に向けた取組みを進めています。



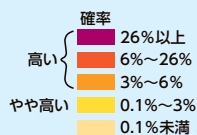
安心・安全な港湾 BCP拠点の最適地

地震が少ない

(地震調査研究推進本部全国地震動予測地図2020年版より)

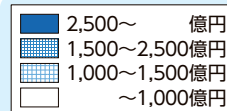
ア 過去30年間(1992~2021)の震災回数
震度3以上……29回 **全国最小**
震度4以上……6回 (気象庁資料より算出)

イ 今後30年以内の震度6弱以上の地震発生確率、富山県の発生確率は非常に少ない



●今後30年以内震度6弱以上確率
富山: 5.2%
東京: 47%
名古屋: 46%
大阪: 30%
京都: 15%
神戸: 46%

台風が極めて少ない



過去10年間(2011~2020)都道府県別水害被害累積額

出典: 国土交通省 水害統計

災害時のリスク対応としてBCP(Business Continuity Plan:業務継続計画)の重要性が高まっています。安心・安全な港湾である伏木富山港を、太平洋側港湾のバックアップ港として活用ください。

多彩な輸送サービスで伏木富山港から全世界へ

リーファーコンテナ(※)を使った定温輸送サービス ※内部を一定温度に保つ設備をもつコンテナ

伏木富山港(新湊地区国際物流ターミナル)には、リーファーコンテナ用のヤード、冷凍電源施設が備わっています。農水産品、精密機械や化学品等を輸送したい荷主の皆様にも最適な定温輸送サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。

農水産品・精密機械・化学品等

リーファーコンテナ

【コンテナヤード】ドライコンテナ:3,222TEU(1,074TEU×3段積)
リーファーコンテナ:108TEU(54TEU×2段積)
空コンテナ:3,066TEU(1,022TEU×3段積)



【冷凍電源施設】220V/30A:10口
440V/30A:50口

小口混載貨物(※LCL)サービス ※Less than Container Load

伏木富山港では、コンテナ1本に満たない小口の貨物を輸出したい荷主の皆様向けに、小口混載貨物サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。



工業製品の輸出に対する特殊梱包サービス

富山県内の港湾事業者、梱包事業者が、工業製品(産業機械等)を輸出するにあたって必要となる特殊梱包(密閉木箱梱包、スチール梱包等)サービスを実施していますので、ぜひご利用ください。

富山県では、ものづくり企業の皆様の輸出梱包に対する助成制度をご用意しています。



輸出スケジュールや仕向け地などサービスの詳細については、富山県内の海運貨物取扱業者(港湾運送業者)にお問い合わせください。

- 伏木海陸運送(株)
- 日本通運(株) 北陸東支店富山国際物流事業所
- 富山港湾運送(株)

TEL 0766-45-1165 FAX 0766-45-1186
TEL 0766-82-8740 FAX 0766-84-3410
TEL 076-437-9231 FAX 076-437-9115

伏木富山港のセールスポイントと活用事例

地元企業の皆様には
地元港活用により陸上輸送
コスト、環境負荷を低減

太平洋側港湾の代替機能
(BCP:リスク分散に最適)

充実したコンテナ・
RORO船国際定期航路

伏木富山港への交通アクセス

伏木富山港は本州のほぼ中央に位置し、3大都市圏である関東圏、中京圏、近畿圏とほぼ等距離にあり、それぞれ高速道路、主要幹線道路、鉄道で結ばれ、スムーズに貨物を輸送することができます。



交通アクセス

- **東京から**
関越自動車道 ▶ 上信越自動車道 ▶ 北陸自動車道経由 約4時間50分
- **大阪から**
名神高速道路 ▶ 北陸自動車道経由 約4時間15分
- **名古屋から**
名神高速道路 ▶ 東海北陸自動車道 ▶ 北陸自動車道経由 約3時間

- **東京駅**
北陸新幹線(かがやき・はくたか) 約2時間5分
- **大阪駅**
東海道本線經由北陸本線(特急サンダーバード)金沢駅乗換え ▶
北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ) 約3時間4分
- **名古屋駅**
(東海道新幹線ひかり)米原駅乗換え ▶ 北陸本線(特急しらさぎ)金沢駅乗換え
▶ 北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ) 約2時間56分

お問い合わせ

富山県商工労働部 立地通商課

住所:〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1-7 TEL:076-444-3400 FAX:076-444-8753
URL:<https://www.pref.toyama.jp/1307/kensei/kenseiunei/kensei/soshiki/13/1307.html>